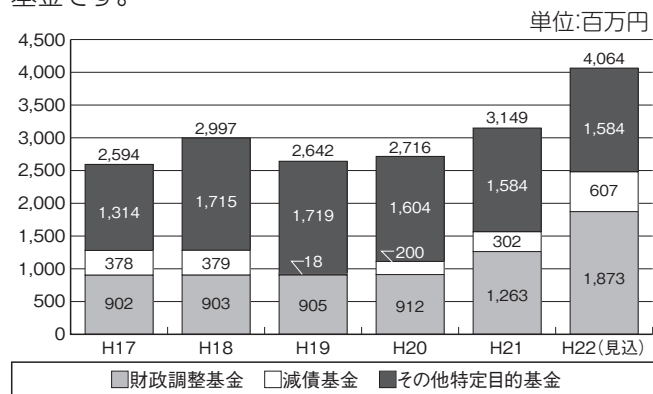


■主な事業

新規事業		継続事業	
事業名等	予算額	事業名等	予算額
長期総合計画後期基本計画策定	250万円	地籍調査事業	2億9,334万円
道成寺周辺整備計画策定	300万円	公共交通活性化協議会(コミュニティバス)	2,805万円
支所周辺整備計画策定	70万円	子ども医療費(乳幼児・小学生・中学生)	3,620万円
過疎集落再生・活性対策事業	901万9千円	中山間地域総合整備事業(農道新設他)	1億4,166万4千円
国体関係費	114万5千円	林道開設等事業(新行線、株井白馬線他)	1億6,452万3千円
防災士資格取得、防犯灯LED化等自治振興事業助成	1,000万円	簡易給水施設整備(上初湯川)	6,627万6千円
中山間地域等直接支払交付金	4,593万6千円	緊急雇用対策関連事業(林業・観光)	7,020万8千円
捕獲檻購入等鳥獣害被害防止対策	3,737万8千円	町道維持補修工事	5,180万円
ジビエ推進事業	333万4千円	町道改良事業(三百瀬蛇尾線・大又岡本線他)	6億6,670万円

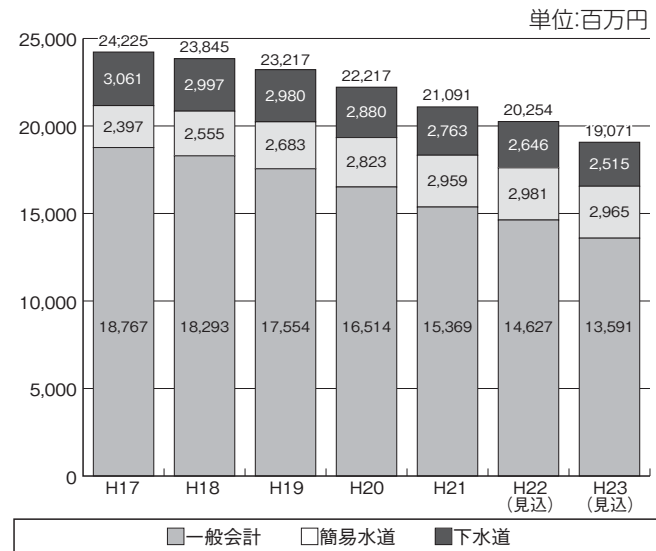
■基金の状況

基金は、まちづくりのために貯めたお金のことで、代表的なものに財政調整基金、減債基金があります。財政調整基金とは、経済不況などによる大幅な税収減や災害の発生などによる思わぬ支出の増加に備えて、剰余金などを積立てておく基金で、減債基金とは借金返済のための基金です。



■地方債残高の状況

地方債は、いろいろな施設整備のために借りたお金のことで、



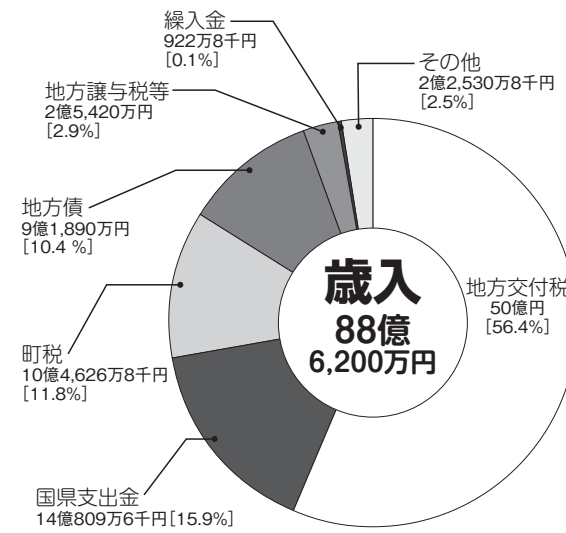
■平成23年度 一般会計・特別会計 当初予算

一般会計は、そのまちの中心となる会計で、基本的な行政運営経費を経理する会計です。特別会計は、特定の事業の歳入・歳出を、一般会計と区別して個別に経理する会計です。各会計ごとの予算額は、下表のとおりです。

	合 計		比較増減	増減率	
	平成23年度	平成22年度			
一 般 会 計	88億6,200万円	90億7,700万円	△2億1,500万円	△ 2.4	
特 別 会 計	笠松農業用水及び公共用水管理運営	215万6千円	204万1千円	11万5千円	5.6
	国民健康保険事業	13億5,050万円	5億9,700万円	7億5,350万円	126.2
	川辺国民健康保険事業	0円	2億5,974万1千円	皆減	皆減
	国民健康保険事業川上診療所	1億円	1億55万3千円	△55万3千円	△ 0.5
	国民健康保険事業寒川診療所	7,423万円	8,428万9千円	△1,005万9千円	△ 11.9
	老人保健事業	0円	60万円	皆減	皆減
	後期高齢者医療	2億3,800万円	2億3,553万2千円	246万8千円	1.0
	介護保険事業	11億3,789万5千円	11億818万2千円	2,971万3千円	2.7
	簡易水道事業	4億4,032万6千円	4億9,593万3千円	△5,560万7千円	△ 11.2
	下水道事業	2億8,384万2千円	2億7,795万6千円	588万6千円	2.1
川上財産区	46万1千円	48万1千円	△2万円	△ 4.2	
寒川財産区	66万円	66万円	0円	0.0	
合 計	124億9,007万円	122億3,996万8千円	2億5,010万2千円	2.0	

平成23年度一般会計当初予算は、対前年度比2.4%減の88億6,200万円となりました。昨年度に引き続き、健全財政への姿勢を維持しつつ、合併後の第2ステージのまちづくりに向けた予算編成となっています。一般会計予算について概要を紹介します。

一般会計



■歳入総額(88億6,200万円)

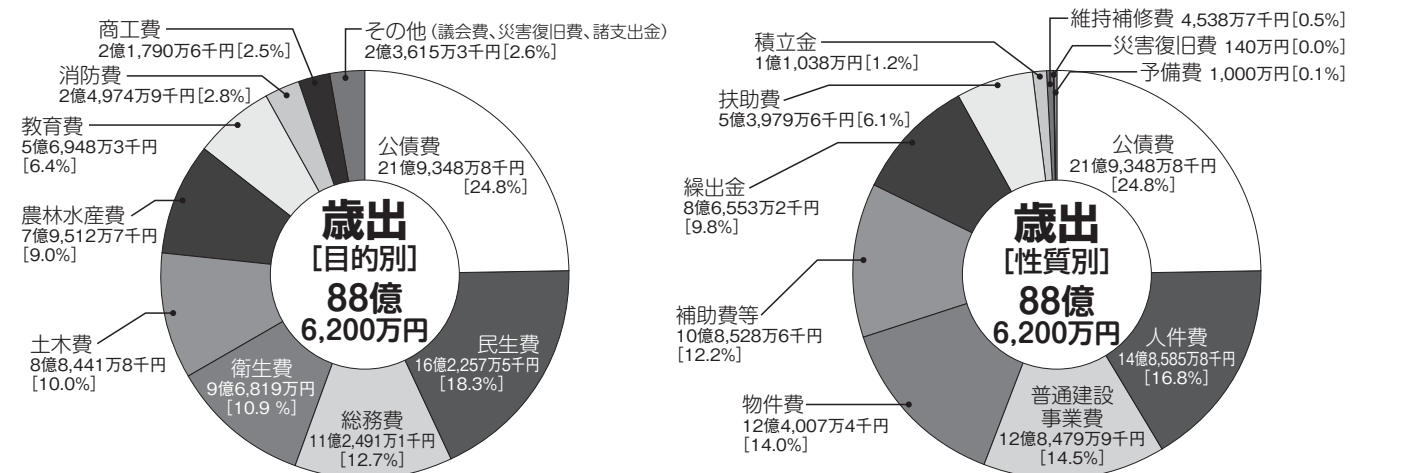
町税は、22年度とほぼ同額、地方交付税は、対前年度比2億円増としていますが、実質的な交付税である臨時財政対策債を2億円減としていますので、合算すれば前年度と同額となります。地方債は、公債費負担の適正化を目指し、引き続き、建設事業に充てる地方債を抑制しています。繰入金は、昨年度に引き続き、財政調整基金・減債基金からの繰入金をなくし、特定目的基金からの繰入れも最小限度にとどめています。

用語解説▶▶▶[歳入]

- 地方交付税…市町村が一定水準の行政サービスを維持できるよう、財政力に応じて、国から交付されるお金。所得税、消費税などの国税の一部から地方公共団体に再分配される。
- 国県支出金…特定の事業の財源として、一定の割合で国や県から補助されるお金
- 町 税…町民税、固定資産税、たばこ税、軽自動車税、入湯税など住民のみならずから町へ直接納めて頂く税金
- 地 方 債…道路整備などたくさんのお金が必要な事業を実施するときに借り入れるお金
- 地方譲与税…国税や県税として徴収され、町に譲与されるお金で、自動車重量譲与税などがあります
- 繰 入 金…基金を取り崩したお金

■歳出総額(88億6,200万円)

公債費は、借入の抑制や繰上償還の効果により年々減少し、23年度については対前年度比1億4,142万円と大幅な減額となりました。普通建設事業費は、防災無線整備などの合併関連事業が終了したことから、2億4千700万円減少しましたが、12億8,500万円を確保しています。国民健康保険、介護保険、簡易水道事業などの特別会計への繰出金は、6,000万円の増、扶助費も4,200万円増加しましたが、予算額全体としては、合併後初めて90億円をきりました。



用語解説▶▶▶[歳出(目的別)]

- 公 債 費…借入金の元金・利子などの支払の費用
- 民 生 費…高齢者、児童、障害者等の福祉向上に関する費用
- 総 務 費…行政全般的な事務などの費用
- 衛 生 費…健康診断などの保健事業、ごみ・し尿処理などの環境衛生の費用
- 土 木 費…道路、橋、住宅など各種の公共施設の建設、管理の費用
- 農林水産費…農業、林業などの振興のための費用
- 教 育 費…学校教育、社会教育、スポーツ、文化財保護に関する費用
- 消 防 費…消防、防災に関する費用
- 商 工 費…商工業、観光の振興のための費用

用語解説▶▶▶[歳出(性質別)]

- 人 件 費…町長等特別職、職員、議員、各種委員などに支払われる報酬、給与、手当など
- 普通建設事業費…道路、橋、学校等の建物、など、社会資本整備のための費用
- 物 件 費…施設の光熱水費や消耗品費、委託料など
- 補 助 費 等…いろいろな団体への活動助成金や、他市町村と共同で運営する組合への負担金など
- 繰 入 金…建設費用や事務費などの補助のために一般会計から特別会計へ支出される費用
- 扶 助 費…社会保障制度の一環として、児童、高齢者、障害者等を援助するための費用
- 積 立 金…町が所有する各種基金への積み立て